

xTOOL

xTool M2 3W赤外線モジュール



説明	01
内容物一覧	01
xTool M2 3W赤外線モジュールのご紹介	02
xTool M2 3W赤外線モジュールの取付方法	03
xTool M2 3W 赤外線モジュールを使用する	05
メンテナンス	07
アフターサービス	09

説明

xTool製品へようこそ!

製品の利用体験を向上させるために、本製品を初めて使用する場合は製品に付属するすべての資料をよくお読みください。取扱説明書の説明や要求事項に従って製品を使用しなかった場合、または誤解などにより製品を誤操作した場合、当社はそれによって生じたいかなる損失についても責任を負わないものとします。

当社は、本書の内容を厳密かつ慎重に照合しておりますが、誤字や脱字が残っている場合があります。

当社は、製品の機能とサービスの品質を継続的に改善することに専念しており、本書に記載されている製品またはソフトウェア、および本書の内容について、いつでも変更する権利を留保します。

本書は、ユーザーが製品を適切に使用することを目的とし、ハードウェアおよびソフトウェアの構成に関する説明は含まれていません。製品の構成については、マニュアルを参照してください。本書の画像は参照用であり、実際の製品と異なる場合があります。

本マニュアルは、著作権法および規制によって保護されているため、当社の書面による事前の許可なしに、本書をいかなる手段によっても複製、転写したり、いかなる有線または無線ネットワークでいかなる方法によっても送信したり、いかなる言語に翻訳したり、いかなる内容、写真、レイアウトなどの変更を行ったりすることを禁じます。

当社は製品や関連資材の継続的な改良に取り組んでいます。製品やマニュアルは変更されることがあります。更新情報は、jp.xtool.comで参照できます。

xTool サポートに連絡せずに修理を行わないでください。

内容物一覧



xTool M2 3W赤外線モジュール



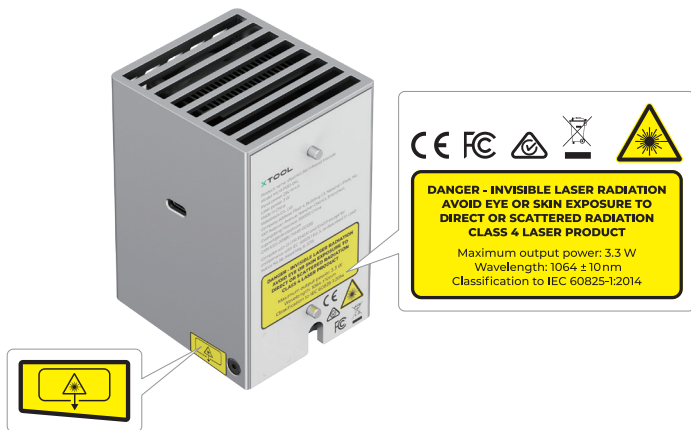
アート用下書き用紙



取扱説明書

xTool M2 3W赤外線モジュールのご紹介

警告および指示標識



レーザーの仕様

	波長	ビーム発散	最大出力
ワーキングレーザー	1064 ± 10 nm	1.5 mrad (IEC 60825-1 デフォルト (簡易))	3.3 W
インジケータレーザー	650 nm	/	390 uW

動作温度

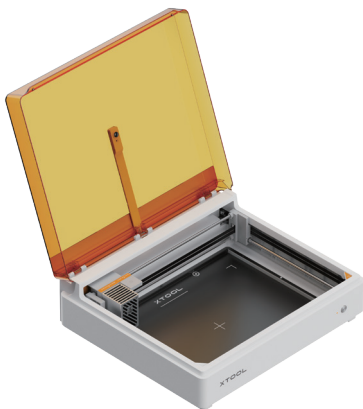
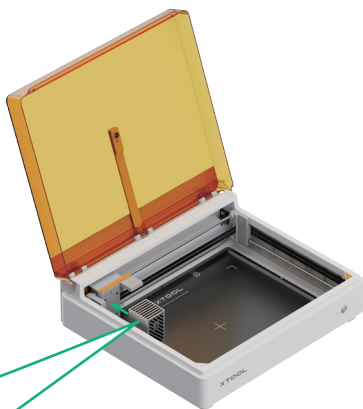
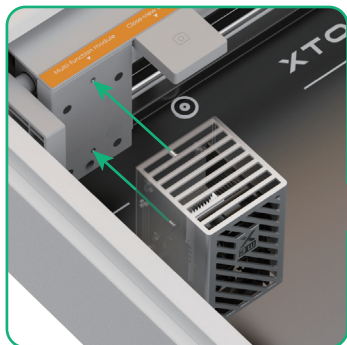
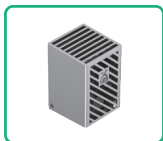
3W 赤外線モジュールの正常作動温度範囲は0°C～35°Cです。

xTool M2 3W赤外線モジュールの取付方法



- xTool M2 の電源がオフになっていることを確認します。
- 本モジュールはxTool M2専用です。ご使用前に、xTool M2の『安全上のご注意』及び『クイックスタートガイド』を必ずお読みください。

1

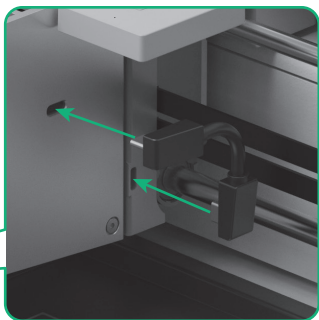
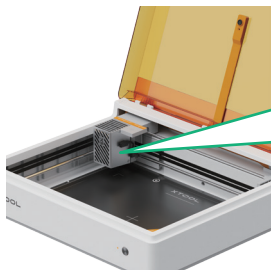


赤外線モジュールを取り付ける際は、モジュール背面の2つの位置決めピンと多機能モジュールホルダーの位置を合わせてください。

2



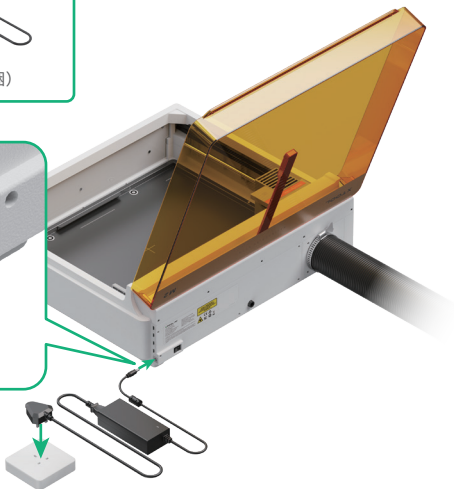
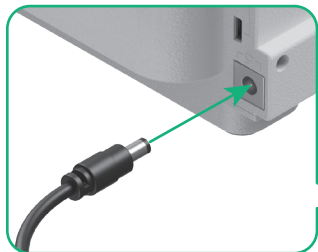
モジュール接続ケーブル
(xTool M2のパッケージに同梱)

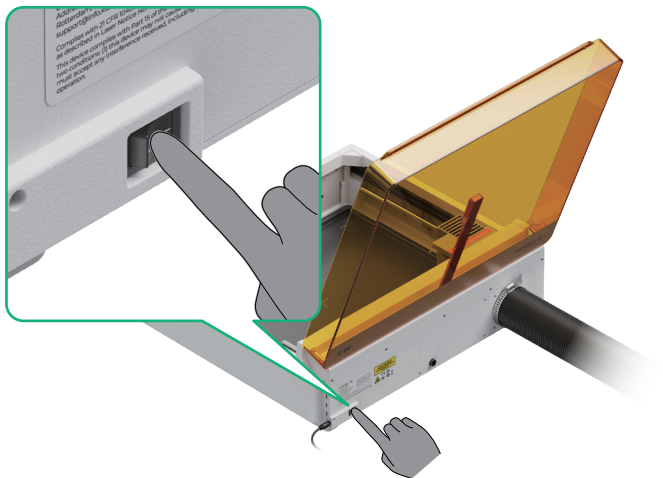


3 電源に接続し、電源スイッチを入れてください



電源アダプターとケーブル
(xTool M2のパッケージに同梱)





xTool M2 3W 赤外線モジュールを使用する

1 xToolソフトウェアを入手する

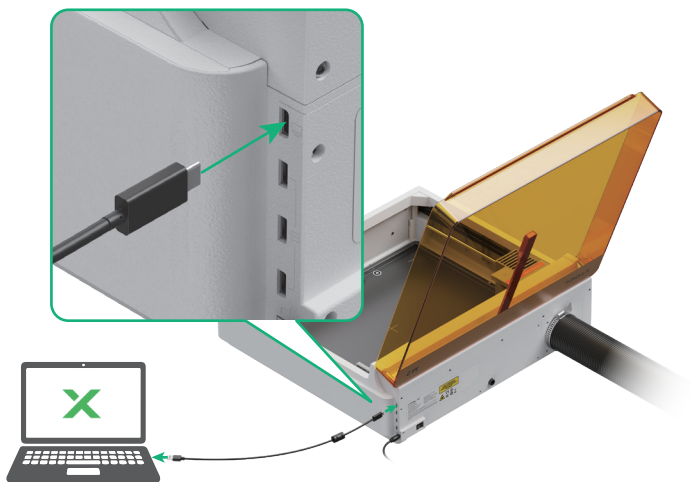


s.xtool.com/software にアクセスして、xToolソフトウェアを入手してください

2 xTool M2をパソコンに接続してください



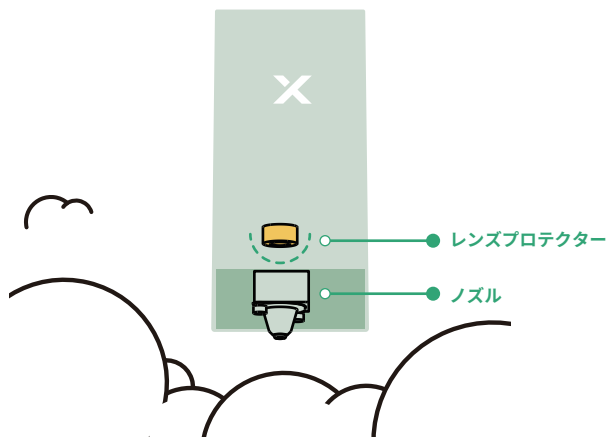
USBケーブルとアダプター
(xTool M2のパッケージに含まれています)



メンテナンス

レンズプロテクターとノズルを清掃してください

レーザー加工では大量の煙が発生することが多く、これによりレンズプロテクターが汚れたり、ノズルが詰まったりする可能性があります。適時に清掃を行わないと、レーザー出力が低下したり、レーザーモジュールが損傷したりする恐れがあります。



メンテナンス

傷をつけないようにしてください：レンズプロテクターの表面は傷つきやすいため、簡単に傷がついてしまう可能性があります。取り付け、交換、または清掃の際は細心の注意を払い、鋭利なものがプロテクターに触れないようにしてください。

使用環境：劣悪な環境条件は、レンズプロテクターの劣化や損傷を早める可能性があります。そのため、装置内部を乾燥した状態に保ち、ほこりや腐食性ガスが侵入しないようにするとともに、排気ファンが正常に作動していることを確認してください。

定期点検：レンズプロテクターがしっかりと取り付けられているかを定期的を確認してください。緩んだりずれたりしている場合は、速やかに調整して固定してください。

定期的な清掃：レンズプロテクターには、レーザーの透過率を低下させるほこりや汚れ、その他の不純物が蓄積することがあります。定期的に清掃してください。

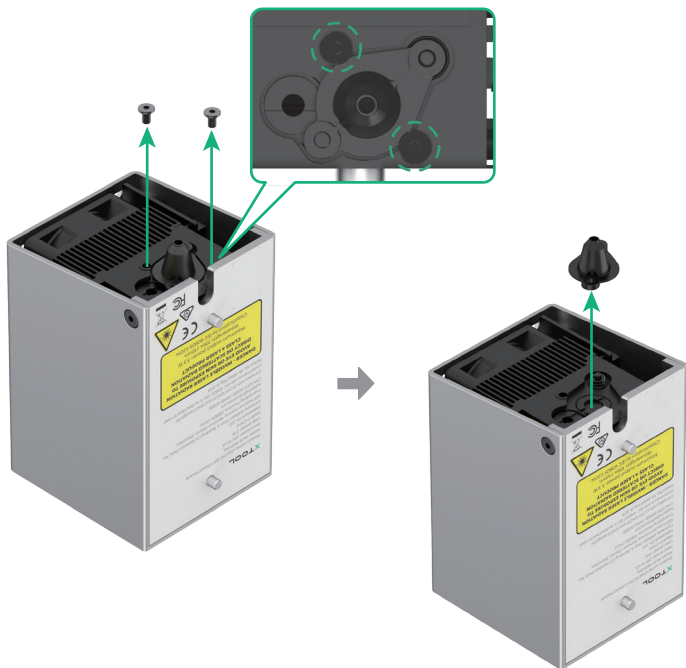
定期的な交換：レンズプロテクターが著しく摩耗していると、レーザーの透過率が低下したり、機器の故障を引き起こしたりする恐れがあります。機器の使用状況やレンズプロテクターの摩耗具合に応じて、定期的に交換してください。

お手入れの手順

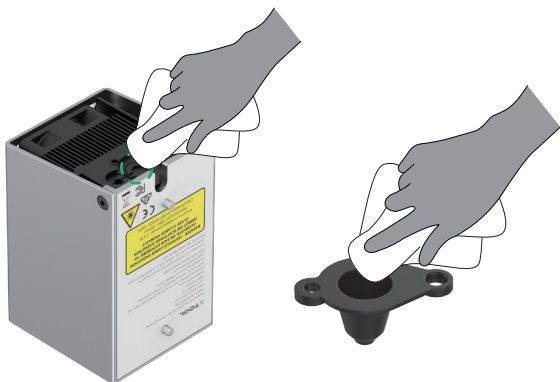
ソフトウェアからクリーニングの通知が表示されたら、手順に従ってレンズプロテクターとノズルを清掃してください。

(1) 装置の電源を切り、電源ケーブルを取り外し、レーザーモジュールを取り外してください。

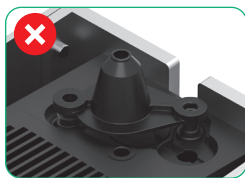
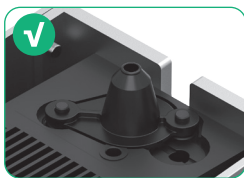
(2) レーザーモジュールからノズルを取り外します。



(3) 糸くずの出ない布、またはアルコールを含ませた綿棒を使って、レンズプロテクターとノズルを順に拭き取ってください。



ノズルを取り付ける際は、向きが正しいことを確認してください。



アフターサービス

テクニカルサポートに関するお問い合わせは、support@info.xtool.comまでお願いいたします。

アフターサービスに関する詳しい情報は、サポートサイト support.xtool.com にてご確認ください。

XTOOL